

一般社団法人管路診断コンサルタント協会

企画委員 須藤 秀明



現在まで約 25 年、下水道設計に携わり、主に管きよの実施設計を担当してきました。入社当時は、下水道普及率も 50%程度であり、新設管きよの設計が多かった時代でしたが、現在は普及率も約 80%となり、下水道機能維持のための計画的な維持管理・改築・更新が必要な時代になってきております。

今後、下水道施設は急速に老朽化することが見込まれ、事故の発生や機能の停止など、これらを未然に防止するためには、中長期的な視点に立ちながら、下水道サービスを持続的に提供することが重要であると考えます。

今回、縁あって、管診協の企画委員として活動させていただくことになり、皆様に少しでも有意義な情報発信ができるように微力ではございますが尽力していく所存です。

今後とも宜しくお願いいたします。